美弥子は夢を見た。
夢の中で美弥子は、乾いた荒野を歩いていた。
前には、草木一本生えていない死の大地。
後には、雲霞の如く群がる、キシロの民族。
預言者美弥子に導かれ、遥か彼方のプロミスランド『トシンの地』を目指し、灼熱の荒野を移動していた。
容赦なく照りつける太陽。
水はすでに底をついていた。
キシロの長老が美弥子に告げた。
長老「美弥子様、このままでは、我ら一族は、皆干上がってしまいますじゃ。」
美弥子は朦朧とする意識の中、長老に石のつぶてを浴びせかけた。
キシロの民「おお！主の怒りだ！」
これ以降、不平を言う者はなく、黙って移動を続けた。

しばらく行くと、公園があった。
まず、美弥子の目に飛び込んできたのは、水飲み場だった。
やった。水だ。
水飲み場に駆け寄るキシロの民族。
それを端から薙ぎ倒し、一番乗りする美弥子。
群集の白い目。
負けじと白目を剥く美弥子。
キシロの民「おお！主の怒りだ！」
これ以降、不平を言う者はなく、黙って美弥子を見守っていた。

蛇口をひねろうとして、伸ばした手を止め、ふと、美弥子は水の飲み口に目を奪われた。
私だ。
この水飲み口、私の顔をしている。
この水飲み口、先っちょに私の顔が乗っている。
いや、違う。水飲み口ではない。コケシだ。
私の顔をしたコケシだ。
コケシ「…」
何か呟いている。私の顔をしたコケシが何か呟いている。
コケシ「…テ」
は？
コケシ「…い…テ。」
何？聞こえない。
コケシ「…ひ……い……テ。」
…ひいて…？
コケシ「…ひ……イ……テ。」
引いてったって、何を？
コケシ「…ヒ…イ…テ。」
わ、わかった。とりあえず、引けばいいのね、引けばいいのね。
コケシ「…額がテカる。」
次の瞬間、美弥子は思いっきり水飲み口を引き抜いていた。
溢れ出す水。
長老「水じゃ！水が出たぞぉ！」
歓喜の声をあげるキシロの民族。
キシロの民「おお！主の奇跡だ！」
空を仰ぐ美弥子。
トシンの地は、未だ遠くの空。
そこで夢は終わる。

電動夏子安置システム　第３回公演　『マブシクテキライ』

目覚めた美弥子は夕方の公園にいた。
辺りは日の暮れようとする、焼けた赤の世界
優しさのない、強い西日に照らされ、
美弥子の額はマブシイ光を放った。
テカテカするオデコ。
脳裏にリフレインする、コケシの声。
「ひいて。」
美弥子は自分のオデコのマブシサに負け、
静かに目を瞑った。

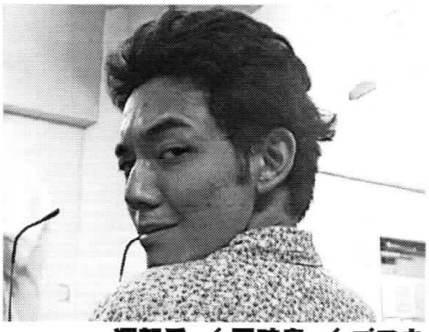
――　デンナツ・サーガ　二章第一節『出カシワ記』　――

Performers & Casting

Yuuhei Obara 小原雄平

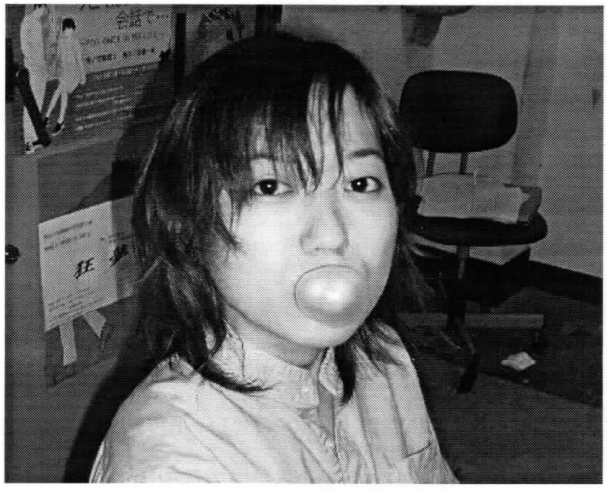
大和 ／ ミツル

Yoshiki Michii 道井良樹



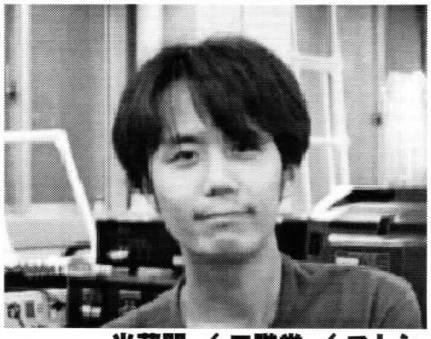
運転手 ／ 五味島 ／ ゴロウ

Miyako Watanabe 渡辺美弥子



丸ノ内 ／ 杏子 ／ ナナコ

Ryo Takamatsu 高松亮



半蔵門 ／ 二階堂 ／ フトシ

Tomoko Karino 狩野智子

千代田 ／ ヤエコ

Miwa Momoi 桃井美羽

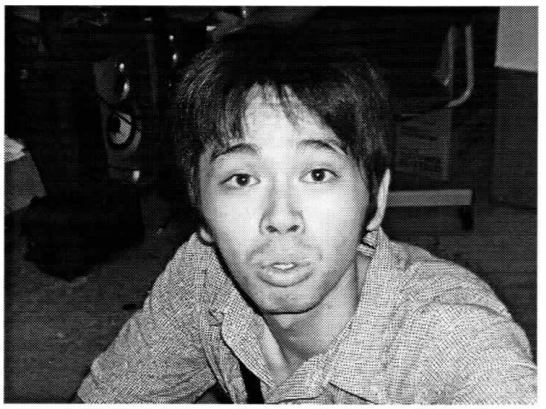
大江戸 ／ 一乗谷クリコ

Dendoh Natsuko Anti SYSTEM / Office FLIP-TOP is...
Tel/Fax///03-5567-0637
E-mail/////fliptop@catnip.freemail.ne.jp
Website///http://plaza9.mbn.or.jp/~dna_system

Tetsuji Takeda　竹田哲士

ニュースの男 ／ ムツキ

Shin-ya Touyama　当山慎也



教頭先生 ／ イチロウ

Takahiro Nakagawa　中川崇宏

日比谷 ／ ニュースの女 ／ 四日市 ／ ヨウジ

Information about THIS Performance

電動夏子安置システム　第３回公演　『マブシクテキライ』

▼作・演出／竹田哲士

▼日時　2001年08月03日（金）　19:00～
08月04日（土）　14:00～／19:00～
08月05日（日）　13:00～／18:00～
（全部で３日間５公演）

▼会　場／ART THEATER かもめ座

▼出　演／渡辺美弥子　小原雄平　当山慎也　道井良樹　狩野智子
高松亮　中川崇宏　桃井美羽　竹田哲士

▼照　明／今井昌史　渡辺美弥子
▼音　楽／榊原正吾　松平信維
▼舞台監督／佐藤貴之
▼衣　裳／喜多悠
▼宣伝美術／オフィスFLIP-TOP
▼映　像／As Works PROJECT
▼企画制作／村上朋弘（オフィスFLIP-TOP）
▼協　力／明治大学演劇研究部

Special Thanks to...
ＦＭ調布　岡部一美　喜多爽　越田史子　鈴木敬　竹本絵里香
広木美智子　本江ちひろ　山口佳子（以上五十音順・敬称略）

SCHEDULE of THE Next Performance

SCHEDULE of THE Next Performance

電動夏子安置システムが活動を開始してから、早くも１年が経ちました。しかしまだまだこの勢いは止まりません。既に次の公演の予定も決定し、皆様とお会い出来るよう、着々と準備進行中です。しかも今回に続き、次回も今年オープンの新しい劇場、その名も『麻布DiePratze』。次々と新しい劇場を走破していく電動夏子安置システム。その劇場でのキーワードは？？？乞うご期待下さい！

電動夏子安置システム　第４回公演

Dendoh Natsuko Anti SYSTEM The 4th Stage

月と真珠の喋り方（仮題）>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

作・演出//竹田哲士

2001.11.23(Fri)～11.25(Sun)

at.麻布Die Pratze

都営地下鉄大江戸線「赤羽橋」駅徒歩0分
営団地下鉄南北線「麻布十番」駅より徒歩6分
都営地下鉄三田線「芝公園」駅より徒歩7分

電動夏子安置システム、夏のワークショップのお知らせ

電動夏子安置システムでは、来たる11月公演に向け新たな人材を募集します。

- **対　　象：キャスト／制作／衣裳／美術デザイン／ほか各種スタッフ**
- **人　　数：各若干名**
- **応募条件：最低一度以上、当劇団の公演を観ている事**
- **応募締切：2000.08.10（Fri）**

なお、キャストに関しては８月後半に数度のワークショップを開催し、参加者の中から選考していく予定です。
スタッフ・キャストを問わず、募集に興味を持たれた方は公演終演後に受付までお申し出になるか、上記締切までに下記オフィス連絡先までご連絡下さい。

パフォーマンスディレクターなど各スタッフも募集

Workshop Audition

Dendoh Natsuko Anti SYSTEM / Office FLIP-TOP is...
Tel/Fax///03-5567-0637
E-mail/////fliptop@catnip.freemail.ne.jp
Website///http://plaza9.mbn.or.jp/~dna_system